



中之島中学校

(中之島小中一貫校)

所在地	〒530-0005 北区中之島6-1-53	
電話番号	06-6441-0360	
校長名	楠井 誠二	
URL	https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j512007	

教育目標

【学校教育目標】

相互理解・協働・共創を通して持続可能な社会を担うグローバル・シティズンシップを育む

【めざす学習者像】

互いのちがいを尊重し、対等な立場で積極的に関わる。(相互理解)
個々の力を発揮しながら、課題解決に向けて協力して取り組む。(協働)
多様な人々との対話を通して、新しい価値を生み出す。(共創)
発達段階に応じたアイデンティティを形成する。(自己理解)



【学校経営方針】

本校は、多様な人々が協働する社会において、児童生徒が自分らしい生き方を選択できる力を育む学習活動の充実をめざしています。未来を生きる子どもたちにとって、地球的な視野と思考をもとに多様な背景をもつ人々と互いに尊重し、協力して課題解決にあたる力は重要な資質・能力となると考えます。本校においては、そうした資質・能力をグローバル・シティズンシップととらえ、その資質・能力を育む学習活動を計画的・系統的に実践していきます。

そのために、ESD(Education for Sustainable Development: 持続可能な開発のための教育)の視点に立った学習指導の目標をふまえた教育活動を実践していきます。また、変化の激しい時代を生き抜くためには、児童生徒が自分自身の生き方について考え、自ら取捨選択できる力を育み、将来的な社会的・職業的自立を促す教育活動が必須であることから、教育課程の策定にあたっては、キャリア教育の視点を取り入れています。

沿革

令和6年 4月 1日 開校
令和7年 1月31日 開校記念式典
令和8年 4月 1日 第2グラウンド完成

学校運営に関する計画 中期目標の達成に向けた年度目標(全市共通目標を含む)

【安全・安心な教育の推進】

○小学校学力経年調査および本市年度目標アンケートにおける「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校、中学校ともに85.0%以上にする。

○小学校学力経年調査および本市年度目標アンケートにおける「キャリア教育を通して、自分の将来について考えることができた。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校、中学校ともに80.0%以上にする。

○小学校学力経年調査および本市年度目標アンケートにおける「自分の大切なとともに他の人の大切さを認めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校、中学校ともに85.0%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○小学校学力経年調査および本市年度目標アンケートにおける「学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校、中学校ともに80.0%以上にする。

○小学校学力経年調査および校内児童生徒アンケートにおける「外国語(英語)の勉強は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校80.0%以上、中学校70.0%以上にする。



○小学校学力経年調査および本市年度目標アンケートにおける「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校75.0%以上、中学校55.0%以上にする。

○令和8年度末の校内児童生徒アンケートにおける「身の回りのできごと以外(ニュースや世界で起こっていることなど)に関心がある。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校、中学校ともに75.0%以上とする。

【学びを支える教育環境の充実】

○小学校学力経年調査および本市年度目標アンケートにおける「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校、中学校ともに75.0%以上にする。

○時間外勤務時間について、月80時間以上実施する教員をゼロにする。

○令和8年度末の校内児童生徒アンケートにおける「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校80.0%以上、中学校65.0%以上にする。

【※詳細は学校ホームページをご覧ください】

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果

国語	数学	理科
64	62	556

国語・数学: 平均正答率(%)
理科: 平均IRTスコア

■結果の概要・取組の成果と課題

- ・国語、数学の両教科において、平均正答率が全国平均を大きく上回っている。理科についてはIRTバンド5および4の割合が全国平均と比較して上回っている。
- ・国語、数学、理科の3教科とも特に苦手としている分野や問題形式がなく、幅広く学力を身につけることができています。
- ・令和7年度は開校して初めての全国学力・学習状況調査で、実施生徒数が少ないこともあり、学力面における学校としての傾向を分析することは困難である。

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	29.03	22.81	37.65	46.29	70.32	8.00	193.56	19.67	35.96
女子	20.22	28.65	48.00	48.08	50.33	8.83	166.67	10.17	47.52

(種目別平均値)

■結果の概要・取組の成果と課題

- ・体力合計点は男子35.96、女子47.52であった。女子は全国平均並みであるが、男子は全国平均ならびに大阪市の平均を大きく下回る結果となった。
- ・質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか。」において、肯定的な回答をした生徒の割合は男子90.7%、女子91.7%であった。
- ・1週間の総運動時間が60分未満の生徒の割合は16.1%であった。
- ・質問項目「保健を学習して、もっと運動しようと思いましたか。」において、肯定的な回答をした生徒の割合は男子93.7%(大阪市84.6%)、女子91.6%(大阪市77.9%)であった。体育の授業を通して、運動することに対し肯定的にとらえる生徒が増加している。今後も生徒の興味関心を高めるような授業づくりに努める。

学校施設の紹介～中之島小中一貫校の最新設備～

限られた敷地面積を最大限活用するため、校舎をコンパクトに建設し、屋外グラウンドの面積を極力広く確保するとともに、屋内には、体育館に加え、屋内グラウンド・屋上グラウンドなど多彩な運動スペースを確保しています。

正面玄関

大阪府立国際会議場や中之島を代表する大規模施設が立ち並ぶあみだ池筋に正面玄関を設け、まちの雰囲気と調和した門構えを持つデザインとしています。



多彩な運動スペース



屋外グラウンド

1周100mのトラックが描かれています。夏場の暑さ対策として人工芝の下に温度抑制のゴムチップが入っています。



屋上グラウンド

校舎7階にあります。小学生用の遊具や鉄棒、一輪車があります。

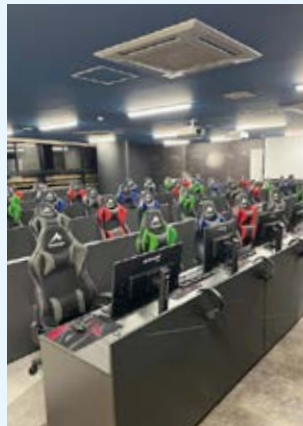


屋内グラウンド

雨天でも使用できるグラウンドで、床はゴムチップウレタン仕様です。

メディア・キューブ

パソコン教室には高性能パソコンや独自の通信回線、3Dプリンタ等を整備し、探究的な学習、プログラミング学習や動画制作など高いコンピュータ処理性能を必要とする学習において、児童生徒が主体的に取り組むことができます。図書室は2階と3階それぞれのフロアがらせん階段でつながっていて、明るく開放的なスペースになっています。



(上) パソコン教室①
(右上) パソコン教室②
(右) 3階図書室

第2グラウンド

住友病院の東側、中之島5丁目に第2グラウンドが完成しました。冷暖房を完備したクラブハウス(通称: N-Ship)が併設されています。トラックは1周150mで運動会はこちらで実施します。



ワークスペース

各階の共有部分にはワークスペースが設けられています。様々なグループワーク用テーブルなどを設置することで、学年の垣根を越えた活動が可能になっています。

